


## ボランティア活動紹介

名称 (グループ名)	NPO法人「笠松を語り継ぐ会」	整理 番号	3
代表者氏名	高橋恒美	種別	
設立年	平成21年	福祉・ <del>教文</del> 環境・まち 安全・他	
所属人数	約 100 名		
主な活動と 具体的内容 (活動日・場所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「ディスカバー笠松」を合言葉に、地域の歴史や文化を掘り起こすこと</li> <li>○ その成果を刊行物として記録する一方、史跡解説やガイドを担って、子ども達をはじめ町民の郷土に対する誇りを醸成すること</li> <li>○ 町民のための活動拠点としての「杉山邸」(国の登録文化財)を維持、管理すること</li> </ul>		
活動紹介 (自由記載、 写真貼付可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「知りたい会」を開催し、冊子の発行 月例の勉強会「知りたい会」を開催し、歴史や民俗、風俗にメスを入れてきた。これによって、誕生した冊子に「四季の里」「杉山家の人々」「鮎鮎街道～岐阜・笠松間を歩く」「美濃郡代丸かじり」、そして近著「米野の戦いリテラシー」などがある。</li> <li>○ たまり場「杉山邸」の誕生 古民家をカンパ活動によって修復。国の登録文化財の指定、町の所有物となるように尽力した。現在、邸宅はコンサート、作品展講演会、各種会合などに活用され、地域の活性化に寄与している。「杉山であい邸の駅」として、「まちの駅」構想の一角を担っている。</li> <li>○ 加盟団体「笠松町文化協会」の先陣役として取り組んできたこと  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;イ&gt; 「鮎鮎街道」の取り組み。実践アクションとして、2009年に「岐阜・笠松間」市民ウォークを発案し、毎年実施している。</li> <li>&lt;ロ&gt; 笠松発祥の民謡「おばば」に光を当てた。祝い歌であることへの追求、2010年には、各地の「おばば」を一堂に会するイベントを催した。</li> </ul> </li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p>「杉山邸」の座敷には 70人が入れます。</p> </div>		
メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ これからの願い：町の施設として、「第2の民俗資料館」の役割を果たすこと、簡単な会食ができ、町民が集える場づくり。</li> <li>○ おさそい：随時多様なイベントをやっています。会に加入していただければ、通信紙「あんたが便利」などがお手元に届きます。是非、ご加入を。</li> <li>○ 「ちょボラ」でお願いしたいこと: 邸内のちょっとした大工仕事、庭園樹木などの剪定作業、一般開放のための留守番ボランティア。</li> </ul>		